

2017年12月1日
イオン九州株式会社

食品の安全性の向上と信頼性の確保を目的とした取り組み イオン大村店『ながさきHACCP』 評価段階4認定

イオン九州株式会社（以下、イオン九州）は、イオン大村店（店長：中村 正）において長崎県が食品の安全性の向上と信頼性の確保を図ることを目的として推進する『長崎県食品自主衛生管理評価事業（以下、ながさきHACCP）』において評価段階4の認定を受けました。

「ながさきHACCP」は、国際的に認められた食品の衛生管理手法「HACCP」に基づいた自主衛生管理手法を普及させ、食品等事業者に技術支援を行い、衛生管理状況を評価することで事業者の衛生管理レベルの向上を目的とする長崎県独自の取り組みです。

イオン大村店は、施設の周囲・構造・配置・作業区分などの「ステップ調書（施設）」と施設設備・機械器具の衛生管理および保守点検などの「ステップ調書（管理運営）」において各チェック項目の判定基準を満たす施設として評価段階4の認定を受けました。

イオン九州は、お客さまに安全で安心できる商品を正直な表示で提供することで「法的責任」と「社会的責任」を果たしてまいります。



【ながさきHACCPロゴマーク】

HACCPの考え方で、施設の衛生管理基準をステップアップ！

4段階以上の評価を受けた施設は「ながさきHACCP取組施設」としてこのロゴマークを使用することができます。

このロゴマークは、長崎日本大学高等学校デザイン美術科の生徒さんの原画を基に作成されました。